

## SEMICON Japan 2023 に出展

イグス株式会社（東京都墨田区）は、2023年12月13日（水）より東京ビッグサイトで開催される、SEMICON Japan 2023 に出展いたします。

イグスでは、クリーンルームに最適な低発塵ロボットケーブルおよびケーブルキャリアや、完全無給油で使えるリニアガイド、ギアなどさまざまな種類の製品を展示します。今年発表された新提案製品も、実際のサンプルを手にとってご覧いただけます。皆さまのご来場を心よりお待ちしております。

# SEMICON<sup>®</sup> JAPAN

### SEMICON Japan 2023 開催概要

会期：2023年12月13日（水）～15日（金） 10:00～17:00

会場：東京ビッグサイト

イグスブース：東1-3ホール 3517

※ご来場には事前登録が必要です。ご登録はこちらから。

<https://www.semiconjapan.org/jp/about/pricing-and-register>

以上

### イグス株式会社

〒130-0013 東京都墨田区錦糸 1-2-1 アルカセントラル 15 階

Tel: 03 (5819) 2030 (代表)

<https://www.igus.co.jp>

### <プレスリリース・取材のお問い合わせ>

Tel: 03 (5819) 2057

Fax: 03 (5819) 2055

E-mail: [mmineyama@igus.net](mailto:mmineyama@igus.net)

# プレスリリース

2023年12月07日

## -イグスについて-

イグス(本社ドイツ)は、様々な産業機械や製品の可動部分に使われるエンジニアリングプラスチック製品の開発・製造・販売を行うグローバル企業です。プラスチックを開発・成形する確かな技術で、plastics for longer life®(↑寿命を延ばしてコストを下げる↓)を目標に、世界中のお客様にイノベーションと安全性を届けています。

当社は1946の創業以来、無潤滑高機能プラスチックを使用したケーブル保護管、可動ケーブル、樹脂ベアリングにおいて世界のマーケットをリードしており、近年はローコストオートメーションロボット、3Dプリント製品、インダストリー4.0向けの予知保全システム・スマートプラスチックなど、様々な製品を開発し事業ポートフォリオを拡大しています。

現在、世界80以上の国と地域の企業が製品・サービスを採用しており、2022年の売上高は9億6,100万ユーロ(約1500億円)に達しました。また、環境投資施策として、ドイツでは使用済みプラスチックのリサイクルプログラムや、プラスチックごみをオイルに還元するプロジェクトのサポートについても積極的に推進しています。

"igus", "Apiro", "chainflex", "CFRIP", "conprotect", "CTD", "drylin", "dry-tech", "dryspin", "easy chain", "e-chain", "e-chain systems", "e-ketten", "e-kettensysteme", "e-skin", "e-spool", "flizz", "ibow", "igear", "iglidur", "igubal", "igutex", "kineKIT", "manus", "motion plastics", "pikchain", "readychain", "readycable", "ReBeL", "speedigus", "triflex", "robolink", "xirodur", and "xiros"は、igus GmbHの登録商標です。"dry-tech", "ジッパー", "isense", "smart cable chainflex", "e-skin", "xiros", "e-loop", "CFCLEAN"は、イグス株式会社の登録商標です。"Recycle" 及び "igus:bike"はigus GmbHの商標です。"e-chain"はイグス株式会社の商標です。